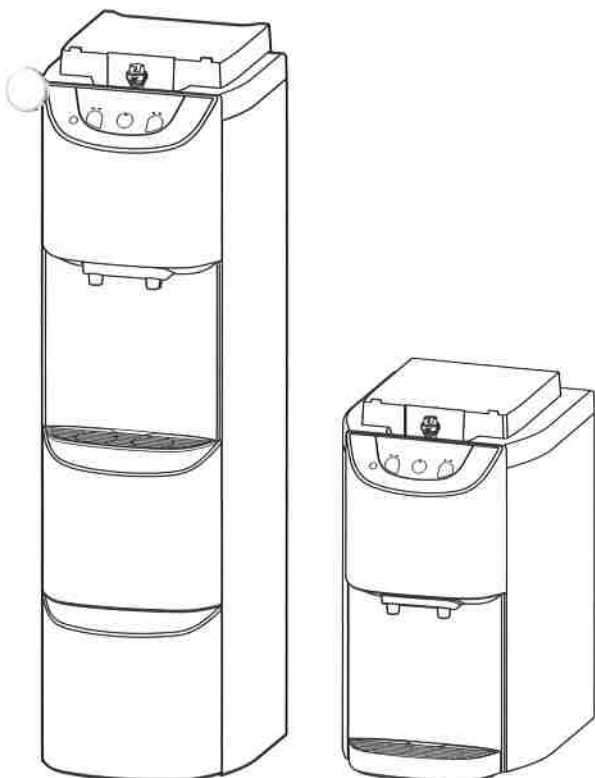
取扱説明書

バッグインボックス専用サーバー

ウォーターサーバー

品番	PS-HM302BF（床置型）
	PS-HM302BT（卓上型）

このたびは、バッグインボックス宅配サービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、十分に理解したうえで正しくご使用ください。
この取扱説明書は、いつでもご覧になれる身近なところへ大切に保管してください。
取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げまたはご契約の販売代理店へご連絡ください。
その際、機器本体後面部または側面部の表示をご覧のうえ、品番・製造年月をお知らせください。

［PS-HM302BF］　［PS-HM302BT］

もくじ

	ページ
お使いいただく前に	
安全に正しくお使いいただくために	1
この取扱説明書の表示について	1
必ずお守りください	1
各部の名称とはたらき	3
操作部	3
機器本体	4
使い方	
ご利用前の準備	5
機器の準備	5
使い方	6
冷水を注ぐ	6
冷水切替をする	6
温水を注ぐ	7
高温を使用する	8
省エネ運転をする	9
省エネ運転を解除する	9
省エネ繰返し設定をする	9
省エネ繰返し設定を解除する	10
繰返し設定中、他の時間で省エネ運転をする	10
チャイルドロックの設定・解除	10
高温循環について	11
長くお使いいただくために	
ご使用時に特に注意すること	12
バッグインボックスの交換・取り扱い	13
お手入れについて	15
仕様	17
故障かな？と思ったら	18
アラーム表示について	裏表紙
アフターサービスについて	裏表紙

使い方

■高温循環について

機器の通水部に温水を循環し、クリーンな状態を保ちます。
高温循環中(4時間程)は、温水・冷水を使用できなくなります。

	操作	説明
1	はじめてご使用の場合、使用開始してから累計7日間経過すると、高温循環ランプ[グリーン]が点滅します。省エネ繰返し設定がされている場合、7日経過した省エネ時間中に自動的に高温循環を行います。 **温水と冷水を同時に3秒押します** 高温循環を開始します。 高温循環終了後、温水ランプ・冷水ランプが点灯し通常に使用できます。 7日間経過する毎に自動で高温循環を繰返します。 高温循環	高温循環ランプ[グリーン]が点灯し、温水ランプ、冷水(または弱冷)ランプが消灯します。 ※高温循環は終了まで4時間程度かかります。ご使用にならない時間帯に実施してください。

省エネ繰返し設定を行うと、高温循環は省エネ繰返し運転中に行います。(7日に1回行います)

- ●高温循環中は温水・冷水を使用できなくなります。
- ●高温循環中は途中で解除できません。
- ●高温循環ランプ点灯中に温水ランプが点灯すると、温水のみ使用できます。
- ●夏場等、室温が高い場合(30℃以上)は、高温循環が5時間を超える場合があります。
- ●停電などで再通電した後は、前回の高温循環から累計7日間経過すると、高温循環ランプが点滅します。再度、高温循環をご使用にならない時間帯に実施してください。
- ●誤って高温循環を行ってしまった場合は、一度電源プラグをコンセントから抜き、15秒以上経過後、電源プラグをコンセントに差し込んでください。なお、適温になるまで時間がかかる場合があります。

ご使用時に特に注意すること

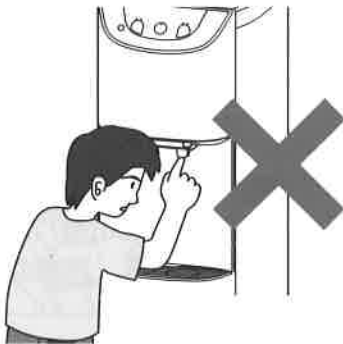
■冷水や温水を容器に受けるときの注意

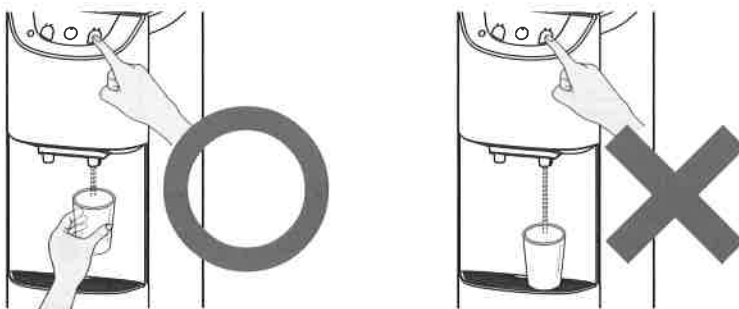
●容器は出口部の真下で、やや距離をあけて受けるようにしてください。出口部に容器が近すぎると、出口部が容器内につかってしまい不衛生になります。

●容器内にコーヒー・紅茶や焼酎・ウイスキー、乳酸菌飲料などの原液がある場合は、出口部に飲料の跳ね返りが付着する場合がありますので注意してください。カビや雑菌の発生原因のおそれ、また冷水および温水が濁って出たり、冷水および温水の出方が乱れたりする場合があります。

出口部に汚れやカビなどが発生する原因となります。

■出口部に指や食品が触れないように注意

●出口部に指や食品が触れると、指や食品に付着している雑菌が付着して、注ぐ冷水(温水)が不衛生になります。また、温水使用後は出口部が高温になっておりますので、ノズルキャップに触らないよう、小さいお子様などには特にやけどに注意してください。

■受け台に容器を置いて、冷水や温水を注がない

●容器を必ず手に持ってから、冷水や温水を容器に注いでください。

バッグインボックスの交換・取り扱い

■バッグインボックスの交換

バッグインボックス内の水がなくなると、温水が出なくなります。早めに交換してください。手順は以下のとおりです。

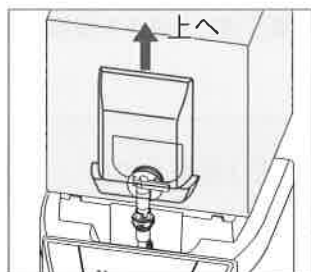
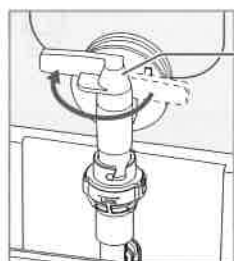
1

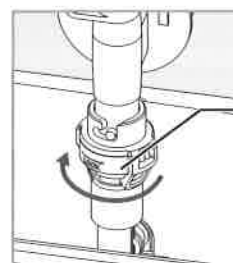
交換する新しいバッグインボックスを近くに用意します。新しいバッグインボックスに印刷されている《ご使用方法》の説明図をご参照のうえ、取り付けの準備をします。

※満水状態のバッグインボックスは大変重いので、お取り扱いにはご注意ください。

2

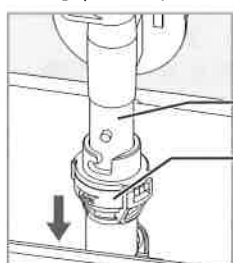
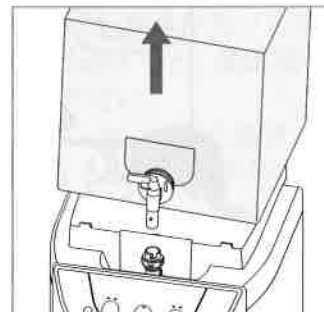
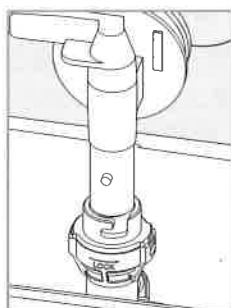
空になったバッグインボックスをウォーターサーバーから外します。(部品はていねいに扱ってください)

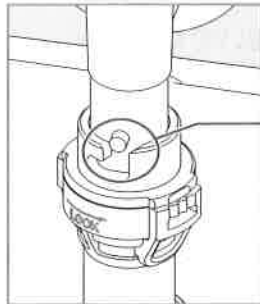
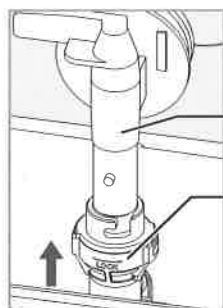
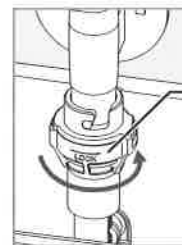
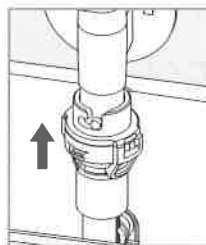
①カバーを上に引き上げ外す

②バッグインボックスのコックを左に回し閉める

③コネクターを左に回しロックを外す

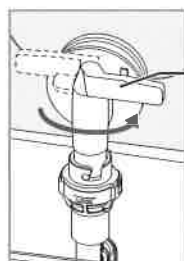
❗ロックを完全に外さないままコネクターを下げると部品が破損します

④給水接続口を動かないように押さえながらコネクターを下げて外す

※❗通路に残った水が出ますのでふき取ってください

⑤バッグインボックスを外す

3

新しいバッグインボックスを取り付けます。(部品はていねいに扱ってください)

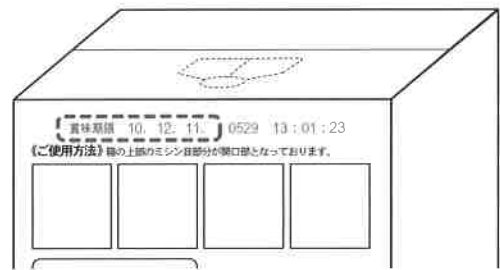
①コネクターを上げる
給水接続口の凸部とコネクターの溝を合わせる

②給水接続口を押さえながら給水接続口にコネクターをしっかり差し込み、右に回しロックする
(抜け防止のため必ず行います)

③バッグインボックスのコックを右に回し開ける

❗コネクターから水漏れがないことを確認してください。

④カバーを上から差し込む

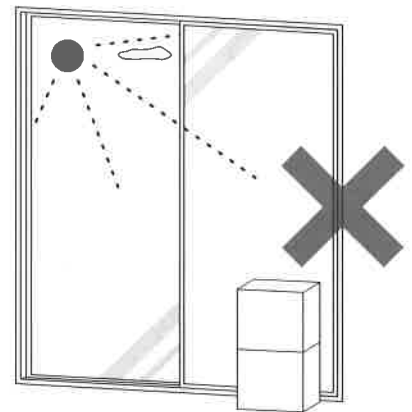
バッグインボックスの交換・取り扱い

■バッグインボックスの取り扱い

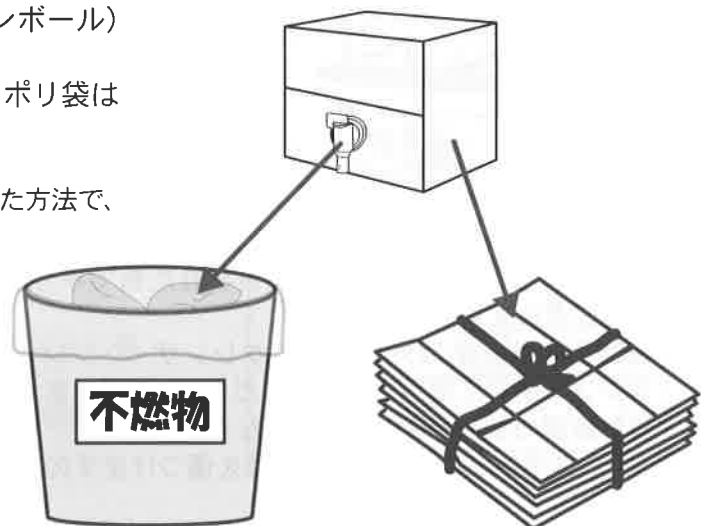
1. 賞味期限について

賞味期限は、バッグインボックスに印字してあります。
開封後は、なるべくお早めにお飲みください。

2. バッグインボックスの保管について

●保管にあたっては、直射日光を避け、室内で温度変化の少ない清潔な場所で保管してください。
次のような場所での保管は絶対にしないでください。

- ・**屋外、ベランダなど直射日光があたる場所**
- ・**日当たりの良い場所**
- ・**ほこりっぽい場所**
- ・**高温多湿になる場所**
- ・**湿気の多い場所**
- ・**水の濡れるおそれのある場所**
- ・**臭いの強い物がある場所**
- ・**不衛生な場所**

3. 空になったバッグインボックスの処理

●空になったバッグインボックスは、外箱（ダンボール）と中身（ポリ袋）に分けてください。
外箱のダンボールは、資源ごみとして、中のポリ袋は不燃ごみとして処分してください。

※ごみの分別につきましては、お住まいの地域に従った方法で、処理をしてください。

お手入れについて

■お手入れ(日々必ず行ってください)

毎日おいしくお水をご利用いただくには、ウォーターサーバーの衛生管理が重要です。お客様ご自身にて手洗いを十分した上で、台所用アルコール除菌剤と清潔なキッチンペーパーを利用して、日々のお手入れを行ってください。

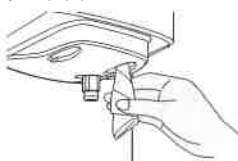
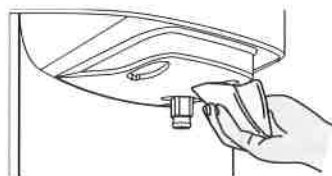
1. 冷水・温水出口部のお手入れについて

①初めに手を洗います

②ノズルキャップを左に回して外し、歯ブラシや綿棒等を使用して洗います

③キッチンペーパーと台所用アルコール除菌剤を準備します

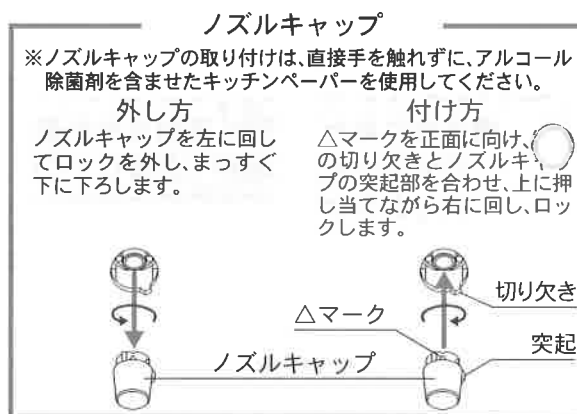
④アルコール除菌剤をキッチンペーパーに吹きつけます

⑤水が触れる部分のみを先にふき取ります
※奥の方まで差し込むと、湯・水が出る場合があります

⑥周辺を掃除します

⑦ノズルキャップを元の位置に取り付けます(右図参照)

ノズルキャップ

※ノズルキャップの取り付けは、直接手を触れずに、アルコール除菌剤を含ませたキッチンペーパーを使用してください。

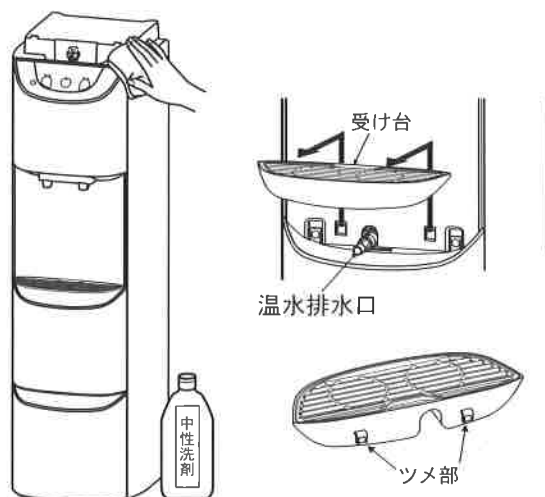
外し方
ノズルキャップを左に回してロックを外し、まっすぐ下に下ろします。

付け方
△マークを正面に向け、の切り欠きとノズルキャップの突起部を合わせ、上に押し当てながら右に回し、ロックします。

2. コネクターのお手入れ(バッグインボックス交換時に必ず行ってください)

●バッグインボックスを交換する際は、コネクター下部や操作部にたれた水をキッチンペーパーで完全に吸い取ってください。
接続口付近に水がたまったり、汚れが付着したままにすると雑菌が繁殖するおそれがあります。
また、雑菌が繁殖すると水に臭いが発生する場合があります。

3. 外装部のお手入れ

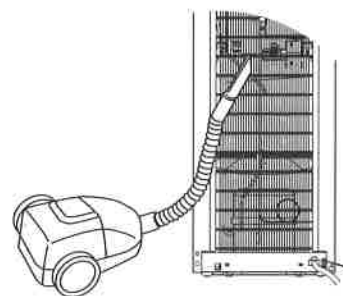
●やわらかい布に台所用中性洗剤を含ませて汚れをふき取ります。汚れが落ちたら、水を含ませた布で水ふきして、からぶきします。
台所用中性洗剤以外の洗剤やクレンザー・シンナー・ベンジンを絶対に使用しないでください。使用しますと樹脂等外装部の割れ・変色の原因になります。
また、スポンジ・タワシ等も樹脂を傷つけますので使用しないでください。

●受け台は図のように取り外せます。
掃除をしてから水気をふき取って、元の位置へ取り付けます。
※受け台の後にツメがありますので、ツメを開口部へ掛けます。

[図はPS-HM302BF]

お手入れについて

次のお手入れをする際は、必ず機器の電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。

3. 背面放熱部のお手入れ

裏面は放熱部となっています。壁面に密着させたり、ほこりが付着すると冷却効果が下がり故障の原因になります。やわらかなブラシや掃除機などを使って、定期的にほこりなどを掃除して取り除いてください。
また、放熱部は熱くなりますので、お手入れの際にはやけどに注意してください。

[図はPS-HM302BF]

お手入れ後は、機器の電源プラグをコンセントに差し、(温水)を3秒押して温水ヒーターをONにしてからご使用ください。
お手入れ後の再使用時に異常を感じた場合は、販売代理店までご連絡ください。

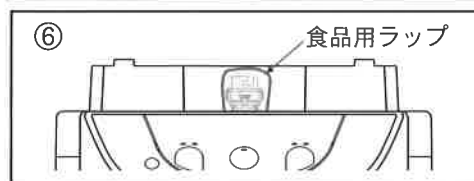
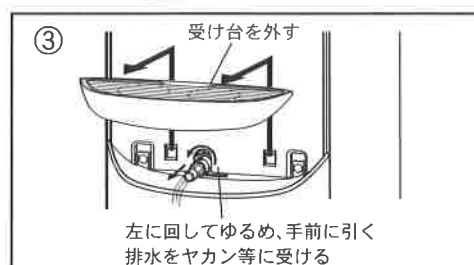
5. 長期間使用しない場合でも電源は抜かないでください

機器および水が不衛生な状態となり、味や臭いに影響を及ぼすおそれがあります。

6. 水抜き方法について

注)排水時は熱い温水が出ますのでやけどに注意してください。
　排水量は温水・冷水の合計で約4リットルです。
　ヤカン・ナベ等の排水を受ける容器をご用意ください。

①バッグインボックスを外します。
②(省エネ)と(ロック解除)を同時に3秒押します。省エネ中ランプが点滅します。次に(ロック解除)を押してから(温水)を押して温水出口より排水します。排水は、用意した容器等に受けてください。同様に(ロック解除)を押してから(冷水)を押して冷水出口より排水します。
③受け台を外し、温水排水口を左に回してゆるめ、手前に10㎜程引いて排水します。排水は、用意した容器等に受けてください。
※必要に応じて市販のホース(内径10㎜)を排水口に差して排水してください。
④冷水排水口を左に回して、排水します。排水は、用意した容器等に受けてください。
※5～10分で排水は終わります。15分後には温水ランプ(グリーン)・高温ランプ(グリーン)・冷水ランプ(グリーン)・弱冷ランプ(グリーン)が点滅して動作終了となります。
⑤全ての排水が終了した後、温水排水口・冷水排水口を元どおりに閉め、電源プラグをコンセントから抜きます。
⑥水抜きが完了したら、本体上部全体を食品用ラップなどで覆って、ほこりやゴミが入らないようにします。ひもがけなどで覆いが外れないようにしてください。
⑦水抜き後は速やかに再使用してください。
⑧再度、ご使用になる場合は「ご利用前の準備」(→P.5)をご参照ください。
※再度ご使用になり、万一味や臭いに異常を感じたら、販売代理店にご連絡いただき、機器内部のクリーニングをご依頼ください。

バッグインボックス設置場所
操作部
温水出口部
温水排水口
冷水排水口
冷水出口部
受け台
④ 冷水排水口 左に回して、排水する
⑤ 電源プラグ・電源コード コンセントから抜く

[図はPS-HM302BF]

7. 電源プラグ・コードの破損や水漏れの点検

●次の内容を点検してください。(感電事故や火災の原因となるため)
①電源コードやプラグに亀裂がないですか？　②ほこりが付着していませんか？
③確実にプラグの根元まで差し込まれていますか？　④電源コードが発熱していませんか？
⑤重いものの下敷きになっていませんか？
●本体の底面や背面部より水漏れがないか定期的に点検してください。水漏れは感電事故などの危険があります。

仕様

■床置型仕様

項目		内容
名称		ウォーターサーバー(冷温両用タイプ)
品番		PS-HM302BF(床置型)
定格		単相100V(50Hz/60Hz)
消費電力		冷却125W/145W　加熱450W/450W　温水高温循環時460W/460W
電源コード		VCT(2心)機外長1.5m
寸法(mm)	本体	290(幅)×300(奥行)×990(高さ)
	バッグインボックス装着時	290(幅)×300(奥行)×約1,255(高さ)
質量		約17kg
冷水	タンク容量	1.6ℓ
	最大抽出能力	約1.3ℓ　180mℓ約7杯(冷水)
	温度	冷水:約6℃～12℃　弱冷:約12℃～16℃
温水	タンク容量	1.6ℓ
	最大抽出能力	約0.9ℓ　180mℓ約5杯(温水)
	温度	温水:約80℃～89℃　高温:約90℃～93℃
使用環境		屋内5℃～35℃の環境下でご使用ください

※冷水・温水の温度は、機器出口の温度です。設置環境や使用状況により若干異なります。
※製品の仕様は、製品改良に伴い予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

■卓上型仕様

項目		内容
名称		ウォーターサーバー(冷温両用タイプ)
品番		PS-HM302BT(卓上型)
定格		単相100V(50Hz/60Hz)
消費電力		冷却115W/130W　加熱450W/450W　温水高温循環時460W/460W
電源コード		VCT(2心)機外長1.5m
寸法(mm)	本体	320(幅)×390(奥行)×550(高さ)
	バッグインボックス装着時	320(幅)×390(奥行)×約815(高さ)
質量		約15kg
冷水	タンク容量	1.6ℓ
	最大抽出能力	約1.3ℓ　180mℓ約7杯(冷水)
	温度	冷水:約6℃～12℃　弱冷:約12℃～16℃
温水	タンク容量	1.6ℓ
	最大抽出能力	約0.9ℓ　180mℓ約5杯(温水)
	温度	温水:約80℃～89℃　高温:約90℃～93℃
使用環境		屋内5℃～35℃の環境下でご使用ください

※冷水・温水の温度は、機器出口の温度です。設置環境や使用状況により若干異なります。
※製品の仕様は、製品改良に伴い予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思っても、よく調べると故障ではない場合もあります。下記の内容を確認して、処置を行ってください。

症　状	原　因	処　置
冷水または温水が出ない	□電源プラグが抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	□停電または漏電ブレーカーが切れていませんか？	配電盤を点検してください。
	□温水タンクのエアー抜きをしましたか？	エアー抜きを行ってください。(→P.5)
	□バッグインボックスが空になっていませんか？	バッグインボックスを交換してください。
	□チャイルドロックになっていませんか？	チャイルドロックを解除してください。(→P.10)
	□高温循環ランプが点灯していませんか？	故障や異常ではありません。(→P.11)
	□温水通路に空気がたまることがあります。	温水スイッチを数回押すか、しばらく押し続けてください。
冷水になるが温水(あたたかく)にならない	□温水ランプが点滅していませんか？	温水ヒーターをONにしてください。(→P.5)
	□温水の出し過ぎや加熱時間が短くないですか？	一度に大量に使用しないでください。また、時間をおいてから使用してください
温水になるが冷水(冷たく)にならない	□温度設定が適切ですか？	操作部の冷水／弱冷ランプをご確認ください。
	□冷水の出し過ぎや冷却時間が短くないですか？	一度に大量に使用しないでください。また、時間をおいてから使用してください。
	□放熱部に熱気がこもっていませんか？	本体の裏面に十分なスペースが空いているか、また直射日光が当たっていないか、放熱部にほこりが溜まっていないか確認してください。
	□コンプレッサーが運転していません。	販売代理店までお問い合わせください。
水が漏れている	□タンク、温水・冷水出口部が破損していませんか？	水抜きを行った後(→P.16)、販売代理店までお問い合わせください。
	□バッグインボックスの接続部が破損していませんか？	
	□温水・冷水排水口がゆるんでしませんか？	温水・冷水排水口を締めてください。
	□バッグインボックスが接続されていますか？	バッグインボックスをしっかり接続し、給水接続口の凸部をロックしてください。
放熱部が熱い	□室温が高めになると放熱部が熱くなることがあります。	故障や異常ではありません。
本体からカチカチまたはピキピキという音がする	□加熱・冷却する際、金属が膨張・収縮する音です。	故障や異常ではありません。
本体からビリビリという大きな音がする	□コンプレッサーが正常に作動していません。	販売代理店までお問い合わせください。
操作部のランプが点灯しない	□電源プラグがコンセントに差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	□停電または漏電ブレーカーが切れていませんか？	配電盤を点検してください。
	□省エネ中ランプ(グリーン)が点灯していませんか？	省エネ運転になっていますので故障ではありません。
冷水や温水が濁って出る	□冷水・温水出口部が汚れていませんか？	冷水・温水出口部付近の確認とお手入れ(→P.15)を行ってください。

故障かな？と思ったら

■アラーム表示について

機器に不具合が生じたとき、ランプが点滅してお知らせします。
不具合の内容と点滅しているランプを販売代理店へご連絡ください。

ランプ		点滅状態	内容	処置方法
省エネ中	繰返し設定	同時点滅	バッグインボックス水14日以上未使用	使用すれば表示が消えます。
温水オレンジ	高温オレンジ	交互点滅	温水サーミスタ断線・短絡	バッグインボックスの水があることを確認後、電源プラグを抜いて15秒後に入れ直し、温水ヒーターをONにする。 それでもアラーム表示が出る場合は、電源プラグを抜き、販売代理店へ修理を依頼する。
			温水タンク空だき	
			温水ヒーター断線	
			温水ヒーター連続通電	
冷水オレンジ	弱冷オレンジ	交互点滅	冷水サーミスタ断線・短絡	
			コンプレッサー連続通電	
高温オレンジ	弱冷オレンジ	交互点滅	高温循環異常	
			バイパス弁故障	
温水オレンジ	冷水オレンジ	交互点滅	電装基板異常	

アラーム時に点滅するランプについて

アフターサービスについて

「故障かな？と思ったら」(→P.18～裏表紙)の内容をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合にはお客様ご自身で修理なさらないで、お買い上げまたはご契約の販売代理店にご連絡ください。また、機器の異常・水の味や臭いに異常を感じましたら、直ちにご使用を中止してください。

●販売代理店名

●製造元
パーパス株式会社
〒417-8505　静岡県富士市西柏原新田201

0B0002